2025 年 8 月 1 日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、世界最大級の国際サイバー防衛演習「Locked Shields 2025」に初参加

～日本・オーストラリア合同チームの一員として、防衛省・自衛隊とともに参加～

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠　以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）は、2025 年 5 月 6 日（火）～9 日（金）に開催された世界最大規模の国際サイバー防衛演習「Locked Shields 2025（ロックド・シールズ 2025）」（主催：NATO サイバー防衛協力センター　以下、NATO CCDCOE）に初めて参加いたしました。

「Locked Shields 2025」では、NATO 加盟国を含む約 40 か国から約 4,000 名のサイバー専門家が参加し、架空の国家を舞台に大規模かつ高度なサイバー攻撃シナリオから、政府機関システムや電力等の重要インフラシステムを防御する演習を実施しました。日本は、オーストラリアとの合同チームを編成し、防衛省・自衛隊をはじめ関連省庁や民間企業と協力して演習に参加しました。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、日本・オーストラリア合同チームの一員として高度かつ実践的な知見を活かし、演習の防御活動に貢献いたしました。

【「Locked Shields」演習の概要と意義】

「Locked Shields」は NATO CCDCOE が 2010 年以降実施している世界最大規模の国際サイバー防衛演習です。国家規模の IT システムや重要インフラへのサイバー攻撃を想定し、各国の防衛チームが約 3 日間にわたりサイバー攻撃に対する防御力を競い合います。

演習ではリアルタイムで発生する多種多様なサイバー攻撃への技術的対処だけでなく、サイバー攻撃事案の報告、戦略的な意思決定、法的対応、メディア対応といった非技術的側面も含めた包括的な対応シナリオが組まれており、サイバー危機への総合的な対処スキルと各国間の協力体制の重要性を学びます。

日本は 2021 年から本演習に官民合同で参加しており、国内の防衛省・政府機関と民間企業が協力してサイバー攻撃への対処能力の向上に取り組んでいます。

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエの成果】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは日本・オーストラリア合同チームの一員として演習に参加しました。本演習を通じて最新のサイバー攻撃の手法や対応への理解を深め、この経験から得られた知見やノウハウを今後サービスやサイバーセキュリティ人材育成に還元します。

※ 出典：https://x.com/ModJapan_jp/status/1920765723917353287

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエの本演習参加者によるコメント】

■GMO サイバー犯罪対策センター　局長　福森大喜

今回はオーストラリアと連携しながら参加させていただきましたが、官民含めてこれだけ多くの組織が連携して事案対処に当たるというのは私としても初めての経験でした。

インターネットが社会インフラになったということが言われて久しいですが、インターネットが攻撃を受けると、電気、ガス、水道、衛星、通信、航空、鉄道・・と想定しきれないほどの影響が出る。頭では理解していたとしても、実際に対処することがいかに困難かを痛感することができる貴重な機会でした。

これからも各組織との連携を深めて、継続して協力していければと思います。

■執行役員 公共担当 奥野史一

初参加にもかかわらず、チームの一員として一定の成果を残すことができたのは、日頃の活動の積み重ねの成果だと感じています。

近年、官民連携の重要性がますます高まっていますが、その連携が実効的に機能するためには、Locked Shields のような大規模かつ実践的な演習が必要不可欠です。さらに、演習は一度きりではなく、繰り返し行うことで継続的に能力を高めていくことが求められます。

今後も、国際レベルでの対応力を磨きながら、国内の防衛および重要インフラのセキュリティ強化に貢献してまいります。

写真左から、高度解析部 高度解析課 三村聡志、執行役員 公共担当 奥野史一、
ディフェンシブセキュリティ部　フォレンジック課　坂田成史

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】
(https://gmo-cybersecurity.com/)

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホ

ワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
マーケティング部　広報担当　伊礼
TEL：03-6276-6045
E-mail：pr@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部　PR チーム　田部井
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ：https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL：https://gmo-cybersecurity.com/）

会　社　名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役 CEO　牧田　誠
事 業 内 容	■Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ペネトレーションテスト ■不正利用(チート)診断 ■IoT 脆弱性診断 ■自動車脆弱性診断 ■フォレンジック調査 ■CSIRT 支援 ■クラウドセキュリティ診断 ■クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資　本　金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL： https://www.group.gmo/ ）

会　社　名	GMO インターネットグループ株式会社　（東証プライム市場　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役グループ代表　熊谷　正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資　本　金	50 億円